

出雲市内伝統建築物調査班 No.3 (塩冶神社の課題の発見、修復)

本校建築科3年生の課題研究の授業では出雲市内の伝統建築物を調査する班があります。その班では、出雲市内の伝統建築物の課題点を探り、解決するために3年間学習してきた建築の知識・技術を生かした活動をしています。

塩冶神社の宮司との話し合いの中で、賽銭箱が壊れていることを伺いました。その為、賽銭箱を新しく製作し、寄贈しました。釘などをできるだけ使わないように、本校の授業で培ってきた技術や知識を活かし、工夫して製作しました。賽銭箱は今後記名をし、稲荷社に設置していただく予定です。

